



第143号 編集発行 愛知学院大学 事務局 企画広報課 470-0195 愛知県日進市岩崎町 阿良池12 電話(0561)73-1111代

薬学部医療薬学科と

ロースクールの新設

学 院 長 小 出 忠 孝

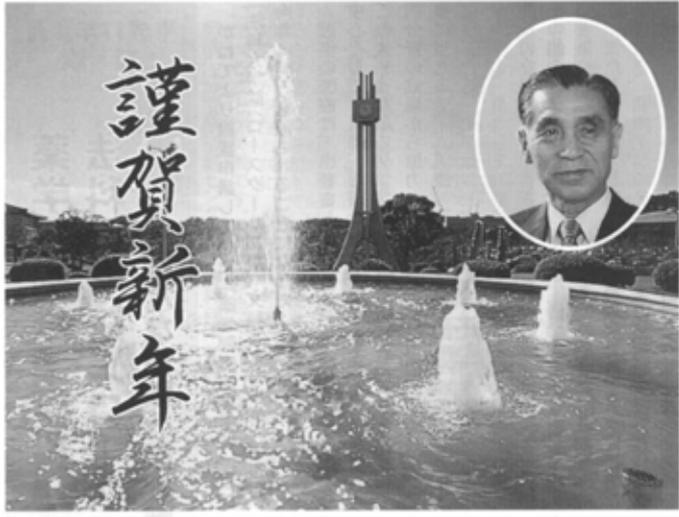
新年明けましておめでとう... 平成一七年の新春を皆様にはお健やかに迎えられること、心よりお慶び申し上げます。

本院は開学五十一周年を迎えますが、戦後の混乱がまだ治まらぬ時に、将来の高等教育の重要性を予見して県内で最も早く新制大学を創設し、以来私大のリーダー校となつてまいりました。

この五十年間に本院は飛躍的に発展し、現在文・商・経営・法・情報政策・心身科学・歯の七学部、大学院六研究科、短大に学生一万二千名を擁する、中部地区で最大級の規模と内容を誇る、私立の総合大学となつてまいりました。



謹賀新年



責任は大でありませぬ。二一世紀型市民の育成は、廿一世紀を迎えわが国社会は、新しい知識・情報・技術が、社会のあらゆる領域で活動の基盤として重要性を増す。高等教育の使命は益々重要となりませぬ。

「大学評価・学位授与機構の評議員会副会長に小出学長再任」 第三者評価の義務化に対応し大学評価機構は、国公立の全大学、短大、法科大学院の評価を実施すべく文科省の認証を受けるが、わが国評価機構の中心として重要な機関となる。この機構の重要事項を審議し助言する評議員会の副会長に小出学長は再任されその責任は大きい。

「一年頭に思う」 新たな挑戦に期待 後援会長 長谷川 正 親 新年明けましておめでとう... 二〇〇五年の新春を皆様とともに無事迎えることができ、心よりお喜び申し上げます。

「ロースクール設置」 本院では二一世紀の新しい司法制度による法科大学院の認可申請中でしたが、今度認可され今春開設します。「法曹に必要な専門的資質・能力の習得と共に、人々の喜びや悲しみに対して、深く共感し得る豊かな人間性の涵養」を教育理念とし、本院の建学の精神である仏教精神を身に体した法曹の養成を目指します。

「短大歯科衛生学」 歯科医療の進歩により口腔の健康保持の担い手、歯科衛生士の養成を二年から三年に改訂されるのを機に、本院では歯科衛生専門学部に改組転換し、来春開設をめざします。県内で初めての歯科衛生士の三年短大ですが、よりレベルの高い歯科衛生士の養成を目指しています。

「大学全入時代」 現在わが国で毎年一八〇万人が二〇五万より本年一三〇万人になり、さらに減少傾向にあります。二〇〇七年には「大学全入時代」になると発表されており、私立大にとって学生確保が極めて厳しい冬の時期に法曹養成に特化した教育を本年もモットーとして、教育内容の充実と努力することを最大の課題としたいと思っております。

「学費の削減」 本年は、教育内容の充実と努力とを最大の課題としたいと思っております。全教職員が協力をお願いするものです。本院は二一八年の歴史と伝統をもつ中部の私学の雄です。全教職員の努力と協力により、教育内容を一層向上させ、二一世紀にさらなる飛躍させる責任があります。新年にあたり、その責任の重大さを痛感し、学院発展のため一層努力する覚悟であります。皆様のご支援をお願いいたします。

平成17年4月新設

薬学部医療薬学科 法科大学院(ロースクール) ―新たな領域への挑戦―

かねてより設置申請していた「薬学部医療薬学科」及び「法科大学院(ロースクール)」が、文科省からの認可を受け、今年4月、新設されることになった。

近年の医療は、患者さんを中心として、医師、看護士などのメディカルスタッフが専門分野の立場から協力して治療に当たるチーム医療へと変化してきた。薬剤師も医療スタッフの一員として、薬の専門家としての立場から、患者さんや他のスタッフとの信頼関係を築くことが求められている。またドラッグストアの伸展により、健康生活のアドバイザーとしての需要も急増している。

薬学部新設を記念して、昨年12月14日、開設記念講演会と祝宴が、名古屋メルパルクで開催された。



講演終了後に開かれた祝宴では、野々部幸藏・愛知県高等学校校長会会長、森公作・愛知県薬剤師協会会長、松原武久・名古屋市長の3人が祝辞を述べ、新学部開設を祝った。

法科大学院発足に向けて

法務研究科長(予定者) 湯 浅 道 男



本法科大学院設置が11月30日付で文科省より正式に許可されました。新しい時代の法曹の育成という重大な責務を担うことになりその責務の重要性に身の引き締まる思いの討論をする毎日であります。入学試験は書類審査、1月8日・9日の2日間(小論文・面接・グループ討論)試験を実施し入学選抜試験を実施します。これらの試験は、法曹の適格者選抜試験ともいえるべきものであり、法学部出身者

だけに限定されないという点に特色があります。私学には、教育のバックボーンとなる建学の精神があり、愛知学院大学では、「仏教精神、特に禅の教養をもとにした『行学一体』の人格形成に努め、『報恩感謝』の生活のできる社会人を養成することを建学の精神としています。二世紀の司法を担う法曹に求められるのは、法律に関する高度な専門知識はもとより、豊かな人間性と幅広い見識を兼ね備えた人材です。私たちは、人間としての総合的な資質が備わってこそ、真の法曹といえるものであり、そのための教育を施すことが、法科大学院の使命であると考えます。本法科大学院



24時間利用できるロースクール棟

午後3時からの講演会には東海地区の教育、病院、医療関係企業、マスコミ関係者、学内教職員ら222名が出席。講演に先立ち、小出忠孝学長が挨拶し、元名古屋市長が、薬学部学長、本学薬学部学長に就任予定の渡邊淳氏が、「最近の医薬品の考え方」と題して講演を行い、患者さんの立場になって授業の状況を見極めてくれる人材を育てていきたいと語った。(写真真)

法科大学院説明会が昨年11月27日、栄サテライトセンター1、12月2日・6日、日進キャンパス・ロースクール棟で行われた。また、12月3日には、他大学との合同説明会が名古屋市内のマンションで開かれ、参加者は担当教員の説明に真剣に聞き入った。

玄侑宗久氏を迎えて

禅研究所公開講演会



去る12月2日に禅研究所の公開講演会が開かれた。演題は「禅と桃のおいし関係」。演者は芥川賞作家の玄侑宗久氏(げんゆうそうきゅう)氏である。大講堂には1,200人余の聴衆が集い話に耳を傾けた。

臨済宗の僧侶であり、大時代には中国文学を専攻された玄侑氏の講演は、日本に伝播した禅仏教に儒教や道教的影響が見られることを「華のシンボリズム」とも言うべき構想を以て語ろうとするものであった。まず、主に中国の北方地域で愛でられる「梅華」は、儒教的秩序と分別を象徴するものであり、南方で愛好される「桃」は無邪気さや無分別を理想とする道教的理念の象徴と考えられるとの見解が示され、更に桃の華咲く中国南部で確立した「南宗(禅研究所幹事 岡島秀隆)

「我、大地と有情と同時成道す」
―わたしの成道会講―
禅研究所所長 中 祖 一 誠

十二月八日は釈尊がお悟りを開かれた日です。六年間の修行の末、菩提樹のもとでの禪定(冥想)によって揺らがない境地に到達したといわれ、立論者が自分の見解を述べ、質問者と質疑応答する形で行われる。今回は、憲法・行政法の分野から国家機密と情報公開の関係に関する問題が出た。立論者7人が意見を述べた。論旨、表現、質疑への応答などを法学部の教員3人が審査した結果、中村拓弥君(法律学科2年)が優勝した。

昨年11月23日、愛知大学車道キャンパスで、東海学生刑法学会第2回討論会が行われ、本学法学部の原田ゼミから参加した渡部初美さん(現代社会法学科3年)が準優勝した。討論会には愛知・三重県内の7大学8ゼミが参加し、優勝は名古屋大学。

「我、大地と有情と同時成道す」
―わたしの成道会講―
禅研究所所長 中 祖 一 誠

「我、大地と有情と同時成道す」
―わたしの成道会講―
禅研究所所長 中 祖 一 誠

人事

- 〔昇任〕 平成16年4月1日付
 - ▽助教 清 忠師(教養部)
 - ▽助教 大森 明(商学部)
 - ▽助教 渡邊 隆俊(商学部)
- 〔採用〕 平成16年4月1日付
 - ▽助教 片倉 伸郎(歯学部)
 - 平成16年5月1日付
 - ▽助教 江口 国博(歯学部)
 - (平成16年3・4月教授会審議分)

国際交流

春季海外語学研修
豪・ポンド大学へ

海外生活を通して、異文化への理解を深め、実践的な語学力を身につける目的で実施している海外語学研修。春季のオーストラリア・ポンド大学コースは、1月29日から2月22日までの25日間の日程で行われ、引率者2名を含む22名が参加する。



一行は、ホームステイをしながら、同付属英語学校で語学研修を行なった後、シドニーへ立ち寄り帰国する予定。ポンド大学
ゴールドコーストの閑静な

住宅地ロビーナ地区に立地する、1987年設置の私立大学。学生数は約2,000名で世界各国から留学生を受け入れている。本学とは教員・学生の交流協定が結ばれている。

本学在学中の日本人学生と留学生が、英語や日本語でスピーチを行う「第1回英語と日本語によるスピーチの祭典を開催」



今年が初回この祭典は、普段考えていることを改めてじっくり考え、その内容を母語でない言語で話すことで、「外国語は手段」ということを実践し、また、日本人と留学生が互いに何を考えているか知り合う国際交流の機会にしよう。国際交流センターが企画。プレット・ステイブソン実行委員長(情報社会



政策学部助教授)による開会宣言の後、英語部門4名、日本語部門4名がスピーチを行った。審査中には教養部の朱新建・外国人教師による二胡のミニ・コンサートも開かれた。

審査の結果、学長賞には英語部門で鈴木一範君(国際文化2年II写真左)、日本語部門でキャロライン・グラハムさん(ポンド大学交換留学生II写真右)が選ばれた。

草間秀三郎教授
愛知県国際交流協会から
国際交流推進功労者表彰



多年にわたる国際交流の推進に尽力したとして、草間秀三郎・情報社会政策学部助教授が、愛知県国際交流協会から国際交流推進功労者の表彰を受けた。

草間教授は、平成4年に日本国際交流協会(NIA)を設立し、初代会長として10年間、地域の国際化・国際交流の発展に尽力された。また、本学でも留学生別科長と国際交流センター所長を兼任し、留学生の指導や、国際交流関係行事の指揮に当たっている。表彰式は昨年10月30日、愛知芸術文化センターで行われ、7名、4団体が表彰された。

トヨタ自動車工場見学会
留学生対象
昨年12月21日、留学生対象のトヨタ自動車工場見学会が行われた。参加した学部・大学院の留学生22名と引率者2名はバスで大学を出発。豊田市内の上郷機械工場と元町組立工場最新の技術を見学し、説明に熱心に耳を傾けていた。

平成17年度
開放講座聴講生募集

愛知学院大学開放講座は、文・心身科学・商・経営・法・情報社会政策学部と教養部の授業を学部の枠を超えて、一般社会人が学生と共に、自由に学べるのが特徴です。聴講生は図書情報センター、スポーツセンターを利用できるほか、尾張徳川家の遺品館を中心に収蔵する「徳川美術館」を無料観覧できます。

【出願期間】平成17年2月14日(月)から2月28日(月)
【出願書類】「開放講座聴講願書」に必要事項をご記入ください。
【受講料】1科目 10,000円(半期)
【開講】1科目 10,000円(半期)
【開講】1科目 10,000円(半期)
【開講】1科目 10,000円(半期)

【開講】1科目 10,000円(半期)
【開講】1科目 10,000円(半期)
【開講】1科目 10,000円(半期)
【開講】1科目 10,000円(半期)

元プロ野球ヤクルトスワローズの投手、現在タイイーホークス投手コーチの尾花高夫氏が昨年12月8日來校し、特別講義を行った。「レベル・アップ」と題した講義では、プロ野球入団から現在までの経緯を語り、現役・コーチを通じてプロで生き抜いた経験から、自らをより高いレベルに上げるために、目標を強く持ち続けるべきだと話した。聴講した学生も人生の先輩の言葉に熱心に聞き入った。



尾花高夫氏 特別講義
元プロ野球ヤクルトスワローズの投手、現在タイイーホークス投手コーチの尾花高夫氏が昨年12月8日來校し、特別講義を行った。「レベル・アップ」と題した講義では、プロ野球入団から現在までの経緯を語り、現役・コーチを通じてプロで生き抜いた経験から、自らをより高いレベルに上げるために、目標を強く持ち続けるべきだと話した。聴講した学生も人生の先輩の言葉に熱心に聞き入った。

「レベル・アップ」
尾花高夫氏 特別講義
元プロ野球ヤクルトスワローズの投手、現在タイイーホークス投手コーチの尾花高夫氏が昨年12月8日來校し、特別講義を行った。「レベル・アップ」と題した講義では、プロ野球入団から現在までの経緯を語り、現役・コーチを通じてプロで生き抜いた経験から、自らをより高いレベルに上げるために、目標を強く持ち続けるべきだと話した。聴講した学生も人生の先輩の言葉に熱心に聞き入った。

(就職課長 西尾公司)

12月に入り、3年生対象の企業セミナーや会社説明会の情報が活発になってきました。就職部にも多くの情報が寄せられています。セミナーや会社説明会は、学生にとって、企業の人事担当者が直接話を聞くことができるという絶好の機会です。これまでホームページや新聞雑誌などで研究し、描いていた企業イメージを自分自身で実際に確かめることができるのです。疑問に思ったことは、あらかじめ書き出しておき、当日忘れないように質問しましょう。

セミナーは多くの場合、会社の会議室やホールでおこなわれますが、多数の学生を呼ぶために、大ホールなどの会場を借りて開催する企業もあります。前者の場合は、会社の雰囲気やその会社で働く社員の様子を知るチャンスでもあります。しっかり確認するようにしましょう。後者の場合でも、休憩時間に社員がどんな行動をとっているかなどもにも注意し、より多くの情報を得るよう心掛けましょう。

多くの企業から話を聞きたいと思う人は、まずは合同セミナーに参加するとよいでしょう。一度に何社の企業が集まり、企業ごとのスペースで、人事担当者や若手社員などが会社の業務内容などについて説明してくれます。興味をもちたなら、その場で応募の意思を伝えることもできます。一度に多くの企業を比較検討することができると、志望業界や企業が明確でない学生にとっては、選択の幅を広げるのに役立つでしょう。

個別セミナーの場合、基本的に人事担当者や社員が会社の業務内容や採用方針などについて説明を受けることが多いです。中小企業やベンチャー企業などでは、社長自らが講演し、学生からの質問も直接受け付ける場合が多く見受けられます。社長自らがビジネス・戦略を直接学生に話すことで、会社に対する思いが伝わりやすく、そこに共鳴し、入社してほしいという願いもあるでしょう。

そのほか、より会社を知ってもらおうと、職場見学会や体験セミナーなどで実際に仕事の現場を見学させたり、グループワークをおこなったりする企業もあります。また、セミナーの最後に書かせるアンケートを参考に材料にする企業や、わざわざ学生が足を運んできたことを考慮して、筆記試験や面接までおこなう企業もあります。この段階で試験があることをあらかじめ告知していない企業もあるので、いつ試験がおこなわれてもいいように下準備をしよう。セミナーや会社説明会にのぞむようにしましょう。

セミナーの告知は、就職部へのほか、企業のホームページや就職情報誌、新聞などでおこなわれます。志望企業の応募方法にしたがって申し込みをしましょう。たとえば企業のサイトに用意されているフォームに必要事項を記入して申し込むケースもあれば、就職情報誌の返信ハガキを郵送するだけという企業もあります。

人気企業のセミナーや会社説明会には応募が殺到する場合があります。すぐに予約が埋まってしまえば、企業が発信する情報をこまめにチェックして、なるべく早めに申し込んでください。予約したセミナーの参加予定日、スケジュールの帳などで管理し、忘れないようにしましょう。

せっかく貴重な時間を費やして足を運ぶのですから、受け身の姿勢でセミナーを開いているのでは意味がありません。本当にこれから働いていきたい会社なのかどうか、しっかりと見極める目をもちましょう。

例えば、説明会の内容はわかりやすかったか、進行はスムーズだったか、といったことを振り返ってみるとよいでしょう。なぜなら、このようなイベントの進め方は、その企業の仕事の進め方や会議の方法と、まったく無関係なものではないからです。

また、説明会で話された求める人物像は自分と近かったのか、実際にその企業で働いている社員の姿が、話で聞いた内容と本当に一致していたかどうかといったことも確認してみよう。さらに、自分がめざすキャリアプランや職業観とその企業の理念や経営戦略が一致しているかどうかは、働くうえで大切なポイントです。それらを総合してみても、自分がその企業で働きたいかを想像し、イキイキとしているかどうか考えてみましょう。

セミナーに参加している学生にも目を向けてみてください。多くの仕事は個人の裁量だけでできるものではなく、所属部署や関連部署とのチームプレイで成り立っています。果たして仲間として一緒にやっていたらどうか考えてみましょう。

そのほか、入社してから後悔することのないように、福利厚生、待遇など、気になることがあれば遠慮せずに質問してみましょう。

セミナーや会社説明会では「わからないことを解決しよう」という気持ちで積極的に質問することが大切です。少々向こう見ずでも構いません。人事担当者は、みなさんの「自ら調べたり、考えたりする力」を見ています。マニュアルおりの小難しい質問など並べてみて何の役にも立たないのです。あなたは「一人が好き」になると、何を大切にしますので、人事担当者も同じことを見ています。

平成16年度クラブ優勝祝賀会



平成16年度クラブ優勝祝賀会が、同年12月2日、日進キャンパス学生会館で開かれた。

までの間に課外活動で優秀な成績を取った団体と個人。団体部門では、日本代表、全日本選手権大会8位入賞まで、地方(東日本・西日本)大会優勝または準優勝、中部・東海地区大会優勝のクラブが対象になる。個人部門では、団体の部と同成績のほか、最優秀選手賞・ベストナイン等を受賞した者、その他活動が特に顕著であったクラブや個人が選ばれた。

今年度の招待者数は、団体20クラブ、156人(うち歯学部7クラブ59人)、個人37クラブ122人(うち歯学部9クラブ27人)の計278人。祝賀来賓者、教職員など多数が出席するなか、小出忠孝

昨年12月6日から12日まで、東京で開催された全日本大学バレーボール選手権大会で、男子バレーボール部がベスト8入りを果たした。準々決勝で中央大に惜しくも敗れたが、5回戦目でシード校の早稲田大をストレートで破り、来年度のシード権を獲得するなど、今後につながる活躍をした。

ボランティア系クラブの有志学生が、昨年11月15日から25日までの間、日進キャンパス内で、新潟県中越地震被災者の方々への義援金募金活動を行なった。

新潟県中越地震被災者義援金を募集 学生有志が ボランティア系クラブの有志学生が、昨年11月15日から25日までの間、日進キャンパス内で、新潟県中越地震被災者の方々への義援金募金活動を行なった。

し、勉学も優秀だった藤田さんは、「大学生活では多くを学び、何事にも変えられない、多くの大切な親友と出会えた。この先プロとして厳しい道のりを歩むが、大学で得たものを力に頑張りたい。」とコメントしている。

Table with columns: 団体名, 年/月/日, 大会名, 団体成績. Lists various sports clubs and their achievements in national and regional competitions.

Table with columns: 学部/団体名, 年/月/日, 大会名, 団体成績. Lists achievements for departments like Ski, Golf, and Badminton.

藤田あゆみさん 本学卒業生 ゴルフプロテストに合格 昨年8月3日から3日間、滋賀・名神八日市カントリークラブで行われた日本女子プロゴルフ協会のプロテストで、藤田あゆみさん(平成13年度商学部卒・南知多CC美浜所屬)が、女子卒業生としては初めて合格した。

新潟県中越地震被災者義援金を募集 学生有志が ボランティア系クラブの有志学生が、昨年11月15日から25日までの間、日進キャンパス内で、新潟県中越地震被災者の方々への義援金募金活動を行なった。

寄付金ご協力者 (10名) 青木 大五 (7名) 石井 俊一 (6名) 今井 兼範 (5名) 岡部 京平 津田 孝治 五島 康治 杉野 義雄 二村 典雄 淡中ひとみ 大嶋 勉 (3名) 宮田 信 浅野 裕夫 伊藤 美佐生 林 文隆 中村 浩二 細井 芳博 横山 昭彦 大内 忠臣 大月 恒明 加藤 俊秀 三輪 和信 田中 文隆 伊藤 美佐生 林 文隆 中村 浩二 細井 芳博 横山 昭彦 大内 忠臣 大月 恒明 加藤 俊秀

寄付金ご協力者 (10名) 松林 興 加藤 裕 竹内 裕 加藤 義 加藤 義

寄付金ご協力者 (10名) 川台 常雄 近藤 公人 近藤 正志 近藤 正志